



岩谷遺跡公園で行われた神事

築き上げてきた伝統を次世代へ  
◎遺跡まつり

館および岩谷遺跡公園を会場に「遺跡まつり」が開催され、岩谷遺跡公園では、お祭りの盛大な開催を祈願する神事が、区長らの出席のもと執り行われました。

泉地区の伝統・文化を継承することを目的に、毎年開催されているこのお祭り。芸能団体による芸能発表や牛鬼面、俳句の展示など、地域の人たちが普段それぞれに行っている文化的活動の成果が披露されました。

また、恒例のお茶会やバザーの会場には、今年も大勢の人があつた。賑やかな声が溢れています。



チームプレーで、掴め！勝利を  
◎第46回愛媛県スポーツ少年大会バレーボール競技

11月23日、鬼北総合公園体育馆を始めとする町内4か所の各会場を舞台に、「とどけようスポーツの力を東北へ！」をテーマとした「第46回愛媛県スポーツ少年大会バレーボール競技」が開催されました。

本大会には、県内から49チームが参加。本町からは「鬼北JVC」の選手らが参加し、1点を取るため、そして1勝を掴むため、懸命にボールを追いかけ、熱戦を展開しました。

会場には溢れんばかりの人気が集まり、コートでプレーする選手たちへの声援が響き渡っていました。



会員から包丁の使い方を学ぶ児童

## 郷土料理を通じた地域との交流

「こにゃく加工体験 & 郷土料理作り」は12月4日、愛治小学校で行われました。

やまびこ会(清家清香代表)会員の指導のもと、同校の5年生がこんにゃく作りに、6年生が郷土料理づくりにそれぞれ挑戦。児童たちは慣れない料理に悪戦苦闘しながらも、徐々に出来上がりしていくこんにゃくと料理に、楽しそうな笑顔を浮かべながら、作業に没頭していました。

調理終了後、自分たちが作った料理を試食した児童たち。その納得の味に舌鼓を打ちながら、会員らとの交流を深めました。



# それぞれの個性が光る芸術の花 ◎鬼北生花展

11月30日と12月1日の2日間、広見体育センターで「鬼北生花展」が開催されました。小原流や池坊など5流派が一堂に介すこの生花展。会場には、この時期ならではのクリスマスをテーマにしたものや、白雪姫のストーリーを表現したものなど、製作者それぞれの個性溢れる生花が展示され、その色合いの鮮やかさやデザインの可愛らしさが、訪れた人たちの目を楽しませていました。

また1日には、中央公民館・和室でお茶会も行われ、風流な雰囲気の中、訪れた人たちにひとときの安らぎを提供していました。